

**令和5年度
消防防災科学技術賞 受賞作品一覧**

1 優秀賞 (23 作品)

A. 消防職員・消防団員等の部／消防防災機器等の開発・改良 (5 作品)

- (1) ヨレとって
(栃木市消防本部) 天谷佳広
 - (2) 消防水利への転落を防止するマルチセーフティボードの開発について
(横浜市消防局) 榎本宜薫
 - (3) 消防ホースを活用したボートカバーの開発
(東近江行政組合消防本部) 保海翔平
 - (4) 健康被害を考慮した防火フードの改良
(東近江行政組合消防本部) 藤田隆行、満田圭亮
 - (5) シングルスピン (65mm ホースの回転式延長) の開発について
(大阪市消防局) 奥田剛
-

B. 消防職員・消防団員等の部／消防防災科学論文 (4 作品)

- (1) 心肺機能停止傷病者に対する静脈路確保及び LTS による気道確保における成功率を高める方策の研究
東京消防庁令和4年度第三消防方面救急研究会
 - (2) サイディング建物の延焼阻止方法について
(京都市消防局) 宮田真行、渡邊健介、上田秀人、伊藤翔平、渡瀬裕太
 - (3) シリコンテープを用いた退避区画形成に関する有効性の検証について
(大阪市消防局) 西村辰紀、油谷晃、尾崎智、阿部晃大、藤枝友貴、河野良太
 - (4) 浸水区域 (低水位) でのボート救出の検証及び訓練方法の考察について
西宮市消防局西宮消防署第2係高度救助隊
-

C. 消防職員における原因調査事例 (10 作品)

- (1) ポータブル電源から出火した火災について
(川崎市消防局) 明石仁、秋田勇紀、丸山朋也、笹井悠、小樽大、大高弘寛
- (2) AC アダプター一体型モバイルバッテリーから出火した事例について
(川崎市消防局) 藤川知久、上原邦夫、白取賢理、長野悠、谷口裕一朗、大友正史
- (3) テレビドアホンのドアホン親機から出火した火災について
(東近江行政組合消防本部) 村田健
- (4) 住宅建築での施工が起因した漏電火災事例
(東近江行政組合消防本部) 西村卓也、松島秀樹、森野幹浩
- (5) 電子式電力量計 (スマートメーター) と配線遮断器を接続する電気配線からの出火に関する調査報告
(東近江行政組合消防本部) 山田直樹、松島秀樹、中島浩貴
- (6) リチウムイオン電池 (一次電池、二次電池) を混在使用し、一次電池を誤って充電したことにより発火した火災について
(京都市消防局) 山根大樹、今堀拓也
- (7) 釣り用電動リールのバッテリー配線部から出火し、リコール対象となった火災の調査事例について
(大阪市消防局) 鎌田健一、田中洋
- (8) LED テーブライトからの出火事例の調査報告
(岡山市消防局) 繪面暢利、西山孝浩、石井友規

(9) 屋外タンク貯蔵所（灯油）における火災原因調査について

（徳島市消防局）松本理史、谷木広大、横山雅彦、前田浩志、片山洋平

(10) トレーラのアクスルナットが離脱したことで出火に至った事例

（福岡市消防局）川越怜史

D. 一般の部／消防防災機器等の開発・改良（3作品）

(1) 確実に安全なガンタイプノズル受け口の開発

（ヨネ株式会社）高雄信行

(2) 感染防止性・夏季における冷却性等に優れた能力を有する感染防止衣の開発

ユニチカトレーディング株式会社
広島国際大学

(3) 救急隊員を守る感染症対策カーテン（OH アングル SAKAI）の開発

CK Company 有限会社
堺市消防局 救急部

E. 一般の部／消防防災科学論文（1作品）

(1) 救急活動における感染防止衣の汚染状況と対策に関する研究

（広島国際大学）佐々木広一、安田康晴

2 奨励賞（3作品）

(1) 震災時の火災調査立会い確認フォームの作成

（東京消防庁）鈴木篤

(2) GIGA スクール構想と連携した防災教育の推進について

（横浜市消防局）大本冨、折戸卓也

(3) ボディメカニクスと古武術を用いたストレッチャーの持ち上げ動作の考察

（東近江行政組合消防本部）小野陽平
